

施策評価管理シート

2013(平成25)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
企画財政部	山口 伴尚	63-7402 (広報対話室)

施策体系	政策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本施策	1	協働のまちづくり
	施策	2	開かれた市政

1. 施策の基本方針

Plan

- 行政運営の透明性を高め、市民と行政が信頼と協力のもと、民主的なまちづくりを進めます。
- パブリックコメント制度・タウンミーティング・市長への手紙等を充実し、市民を起点とするまちづくりを推進します。
- 市民ニーズに対応した効果的な行政情報の提供を推進します。

2. 目標

重点目標

Plan

- 市民に対する説明責任を果たすため、情報公開制度の適切な運用に努めます。
- 市民の意見等を的確に把握し、市政に反映できるよう、広聴活動の充実に努めます。
- 市民にまちづくりや様々な政策課題に関心をもってもらえるよう市民に親しまれる広報活動に取り組みます。

目標達成に向けた課題

Plan

- 市長のまちかどトークや出前トーク、市長への手紙などについて、広く市民に周知する必要があります。
- 市民のまちづくりに関する関心を高めるため、必要な情報をわかりやすく提供するとともに、問題提議型の広報紙づくりに取り組む必要があります。
- 活字離れが進むといわれる若年層等への情報発信を強化するため、インターネットの活用など新たな取組が求められています。
- 情報公開制度の適正な運用と説明責任を果たす必要があります。

<行政評価委員会からの意見>
意見なし

施策指標(目標)及び達成状況

Plan

Do

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
市民の声を行政に届ける体制が整備されていると感じる市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	72.0	73.0	
	成果	70.6	72.8	69.0	73.6	73.0		100%
公文書や個人情報の開示決定における開示・非開示判断の適正度 (%)	目標	-	-	-	-	40.0	50.0	
	成果	33.3	41.2	45.5	57.6	69.1		100%
市民の声の受付件数【延べ値】 (件)	目標	-	-	-	-	1,855	3,025	
	成果	365	753	1,162	1,512	1,982		61%
報道機関への情報提供件数【延べ値】 (件)	目標	-	-	-	-	3,925	6,345	
	成果	775	1,479	2,161	3,063	3,966		57%
市ホームページへの1日平均アクセス件数 (件)	目標	-	-	-	-	1,630	1,660	
	成果	1,599	1,594	1,967	2,046	2,014		100%

3. 取組内容

課題解決への取組内容 **Do**

- ・市政に対する市民の声を寄せていただくための制度を「広報なばり」などで継続的に努めた結果、出前トークや市民の声の受付件数は前年度を上回りました。
- ・広報なばりの発行のほか、CATVを活用した行政だよりの放送、FMなばりへの行政情報の提供などを行いました。また、若者や市外の人への情報発信機能の向上を図るため、平成24年9月から名張市公式Facebookページを開設しました。
- ・情報公開制度の適切な運用を行いました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>
意見なし

地域等との連携、協働に向けた取組 **Do**

市民から公募した広報特派員（2名）や広報メールサポーター制度を充実し、市民参画での広報紙づくりに努めました。（8月第4号、2月第3号）

- ・15地域「まちづくり仕掛人」と題し、5回掲載しました。（7月、9月、11月、1月、3月各第2号）
- ・「地域発信ふるさと便」を2回に分けて15地域の活動などを掲載しました。（10月第2号、3月第3号）

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 3 事業)

Do

Check

事務事業 シート 番号	事業名・担当室名 (事業名の 印は、市長の重点施策事業を示しています)		事業費 (単位：千円)			担当室による評価			部局による評価	
			2011 (H23)	2012 (H24)	事務事業の 施策への 貢献	地域づ くり組 織等と の連 携・協 働	事務事 業シ ートで の今 後の 方向	施策 達成 への 貢献度	施策 達成 への 重要度	
1008	広報活動費	広報対話室	30,630	29,710	B	実践している	継続(現 行)	B	B	
6017	情報公開推進事業	総合窓口センター	399	301	B	該当しない	継続(現 行)	B	B	
6018	情報公開推進事業	情報政策室	116	96	B	該当しない	継続(拡 大)	B	B	
合計(単位：千円)			31,145	30,107						
小計(うち、一般会計分)			31,145	30,107						
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0						

5. 部局による施策評価

Check

評価
計画どおり事業推進
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> ・市長のまちかどトーク、市長への手紙、パブリックコメントなどを通して、継続的な広聴活動を行ってきた結果、市民の声を行政に届ける体制が整備されていると感じる市民の割合が高まりつつあります。 ・県の広報コンクールで昨年度に引き続き2年連続「広報なばり」(市部)で特選となり、全国広報コンクールにおいても2年連続入賞しました。このことは、報道各紙にも取り上げられ、市民の多くの方に「広報なばり」を認知してもらうことができました。 ・情報公開の開示請求に対する判断も適正に行われている割合が高まっています。 <p>以上のことを総合的に判断して評価しました。</p>

6. 今後の施策の方向性、改善方法 **Action**

- ・多様な方法を駆使し、継続的に広聴活動を進めるとともに、毎年実施している市民意識調査結果の、より詳細な分析を行うなど、よりの確に市民の意向を把握できるよう工夫、改善を重ねます。
- ・「広報なばり」を月4回発行していることを生かし、市政情報を市民と共有化できる紙面づくりや、市民参加の紙面づくり・親しまれる紙面づくりに取組み、市民の目線に立ったタイムリーでわかりやすい情報提供に努めます。また、多様な媒体を活用し、若年層を含めた多くの市民に市政情報を提供できるようにします。
- ・情報公開の基本方針に基づき、行政運営の透明性と説明責任を果たすため、職員の意識向上に努めるとともに、情報公開制度の適正な運用に努めます。

7. 総合評価

評価
A 施策達成に向けた取組や今後の施策展開などが大変評価できる
評価理由及びその他(意見)